

地球と宇宙

(1) 太陽系と恒星

㊦ 月や金星の運動と見え方

対象 : 中3 理科

ツール・機能 : 検索機能、カメラ機能、共有機能

分類 : 思考活動、協働活動

ICT活用のねらい

- ▶ 1人1台端末を活用して分からない語句の意味を調べたり、月の形を説明したりして、考えを深めることができるようにします。
- ▶ カメラ機能を活用し、天体モデルを撮影することで月の形を確認できるようにします。
- ▶ 共有機能を使って、他者のいろいろな考えを共有できるようにします。

学習の流れ

月の惑星の運動 (本時 6 / 6)

<本時の目標>

月の公転と見え方を関連付けて理解し、正しい月の形について説明することができる。

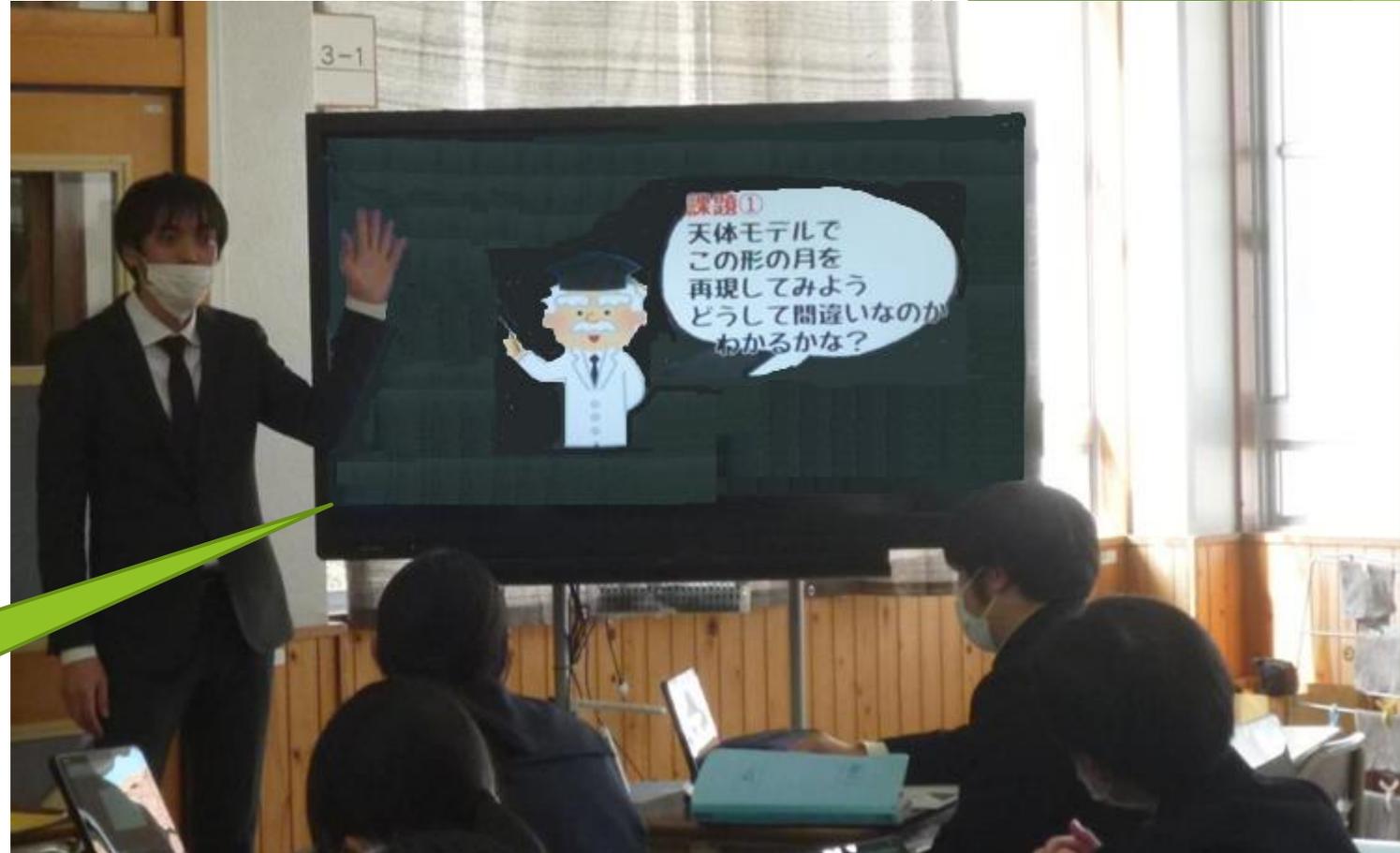
導入	展開	まとめ
<ul style="list-style-type: none">物語から月の形を想像し、本時のめあてをたてる。 <div data-bbox="318 678 741 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"><p>活用ポイント 【表示機能】</p></div> <p><めあて> 正しい月の形について天体モデルを使って説明しよう。</p> <ul style="list-style-type: none">本時の活動について確認する。	<ul style="list-style-type: none">物語に出てきた言葉（シモ月の三日のウシミツ）について検索機能を使って調べ、月の形を推察する。 <div data-bbox="912 853 1393 996" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"><p>活用ポイント 【検索機能】</p></div> <ul style="list-style-type: none">正しい月の形について天体モデルを使って説明する。 <div data-bbox="912 1218 1393 1360" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"><p>活用ポイント 【カメラ機能】</p></div>	<ul style="list-style-type: none">撮影した写真と天体モデルを使って説明を行い、全体で共有する。 <div data-bbox="1625 732 2051 875" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"><p>活用ポイント 【共有機能】</p></div> <p><評価> 物語の場面のおおよその時刻から太陽と地球、月の位置を推察し、正しい月の形を説明することができる。 【思考・判断・表現】</p> <p><まとめ> 真夜中すぎに見える月の形は満月から二十日月ごろの月である。</p>

ここがポイント！

物語から月の形を想像し、
本時のめあてをたてる。
【表示機能】

<めあて>
正しい月の形について天
体モデルを使って説明し
よう。

よく知っている物語から
月の形を想像することで
生徒の関心・意欲UP！！



ここがポイント！

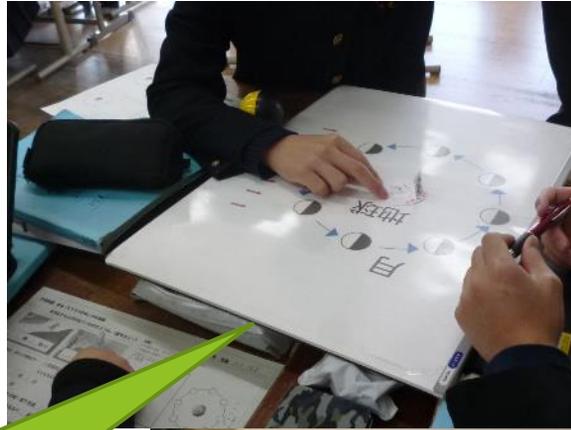
- ・ 物語に出てきた言葉（シモ月の三日のウシミツ）について検索機能を使って調べ、月の形を推察する。
【検索機能】

検索機能の普段使いができています！



ここがポイント！

- 正しい月の形について天体モデルを使って説明する。【カメラ機能】



天体モデルを使っていろいろな考えを出し合います。

考えがまとまったら、月の形を撮影！！



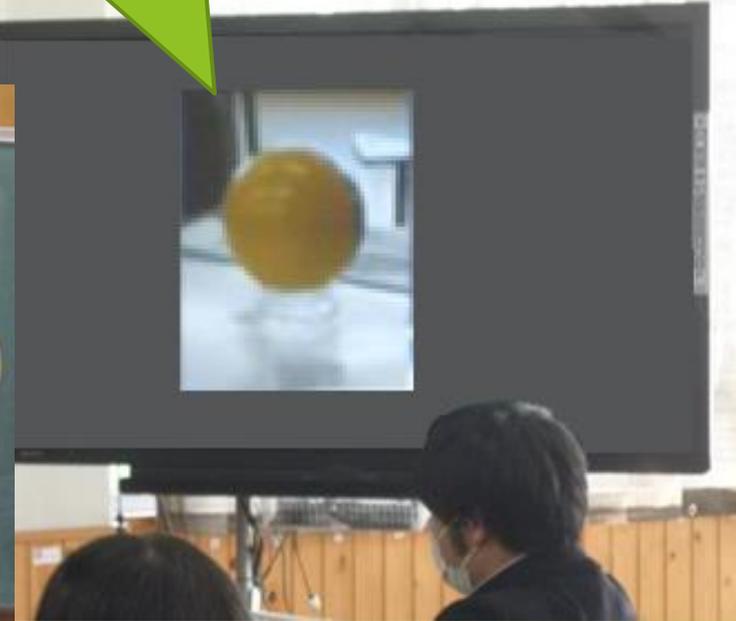
ここがポイント！

撮影した写真と天体モデルを使って説明を行い、全体で共有する。
【共有機能】

グループで考えた意見を電子黒板に写し全体で話し合います。



撮影した写真



「シモ月の三日のウシミツ」には、月はこの位置になるので、写真のように見えるはずですよ。